

安全安心ニュース No.29

～ 令和4年11月末現在の特殊詐欺情勢(暫定値)について ～

○ 三重県内の特殊詐欺発生状況

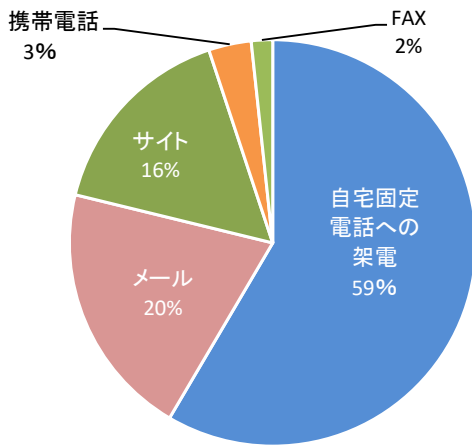
県内における特殊詐欺発生状況は、前年同期比で件数、被害額ともに増加しています。手口別では、特に架空料金請求詐欺が大きく増加しています。

	発生件数	被害額	前年同期比(増減)	
			発生件数	被害額
オレオレ詐欺	17件	約3,370万円	+9件	+約2,020万円
預貯金詐欺	20件	約3,460万円	+11件	+約2,440万円
架空料金請求詐欺	50件	約2億3,370万円	+24件	+約1億5,880万円
還付金詐欺	17件	約1,380万円	-18件	-約1,550万円
融資保証金詐欺	4件	約980万円	+2件	+約510万円
金融商品詐欺	0件	0円	±0件	±0円
ギャンブル詐欺	0件	0円	-1件	-約220万円
交際あっせん詐欺	1件	約20万円	+1件	+約20万円
その他の特殊詐欺	0件	0円	±0件	±0円
キャッシュカード詐欺盗	9件	約1,600万円	-13件	-約1,600万円
『特殊詐欺』合計	118件	約3億4,180万円	+15件	+約1億7,500万円

○ 被害状況詳細

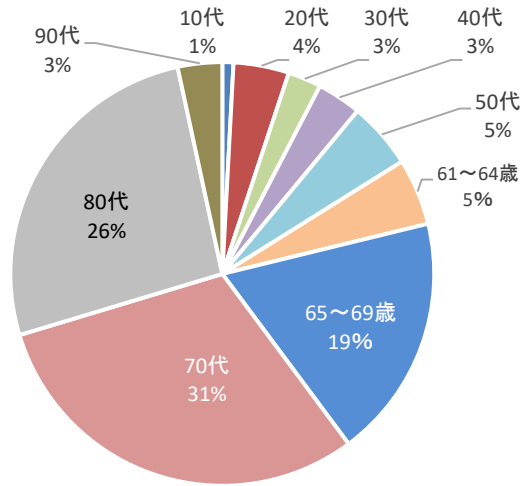
欺罔手段別

自宅固定電話への架電が約6割、メールが約2割となっています。



年代別

65歳以上が約8割を占めています。



交付形態別

振込型が最も多く、次いで電子マネー型の被害が多く発生しています。

	発生件数	振込型	現金手交型	キャッシュカード手交型	現金送付型	電子マネー型	収納代行利用型	キャッシュカード窃取型	その他
オレオレ	17		17						
預貯金	20			20					
架空料金請求	50	21	3		1	25			
還付金	17	17							
融資保証金	4	4							
交際あっせん	1					1			
キャッシュカード詐欺盗	9							9	
特殊詐欺全体	118	42	20	20	1	26	0	9	0